

桃山文化

名称と時期 1 桃山 文化 16世紀後半 織豊政権期 ※桃山=伏見城跡

特色 ①仏教色が薄い <例>城の文化、町衆の文化 ※延暦寺など大寺院の衰退

②大名・豪商中心 → 雄大・豪華な文化

建築 城郭…大名の居館・政庁 2 天守閣 は権力の象徴 内部は書院造

※主流は3山城から平山城・4平城へ…人工的防備(石垣、濠、土塁など)

<例>二条城・松本城・犬山城(現存最古の天守閣)・5姫路城(白鷺城)など…現存

6聚楽第(秀吉)→(移築?) 7大徳寺唐門、8西本願寺飛雲閣

9伏見城(秀吉)→(移築) 10都久夫須麻神社本殿、西本願寺唐門(?)

その他 西本願寺書院 醍醐寺三宝院書院・庭園、11妙喜庵待庵

絵画 12障壁画 (障屏画)…屏風・襖・障子に描かれた絵画 13狩野派が中心

14濃絵 …金碧(画面に金箔)や濃彩(群青・緑青など厚塗り)の画法

<例>15狩野永徳 「16唐獅子図屏風」「17檜図屏風」

18狩野山楽「牡丹図」 19長谷川等伯 「20智積院襖絵」(→長谷川派)

水墨画 <例>21長谷川等伯「22松林図屏風」 23狩野山楽「24松鷹図」

25海北友松 …「26山水図屏風」「牡丹図」「桜花図」 →海北派

風俗画…庶民生活に題材 狩野派が多い

<例>27洛中洛外図屏風(上杉本) (28狩野永徳) 29花下游楽図屏風(狩野長信)

高雄観楓図屏風(狩野秀頼) 豊国祭礼図屏風(狩野内膳)

工芸 30欄間(鴨居と天井の間の格子)彫刻 31透し彫 32高台寺蒔絵…秀吉夫妻遺愛の調度(金蒔絵装飾品)

芸能 33出雲阿国…34かぶき踊り(「35阿国歌舞伎」)を始める →36女歌舞伎の流行

…出雲大社の巫女 …… 女性の男装など特異な風俗で踊る

37隆達小歌…38高三隆達(堺の薬商)が節をつけた小歌 伴奏は扇拍子や尺八

39三味線 の登場…胴に猫皮を張る 日本特有の楽器 三線(琉球伝来)を改良

→伴奏 <例>40浄瑠璃節…語り物 →41人形浄瑠璃へ(人形操りとの組み合わせ)

茶道 42北野大茶会[1587]…北野天満宮 秀吉、身分・貧富の別なく参加 “黄金の茶室”

日本陶器の再評価 <例>瓦職人長次郎を指導 →43楽焼[京都]の発祥

44千利休 (宗易) …堺の豪商 紹鷗に師事 “三宗匠”(45今井宗久・46津田宗及)

47住び茶(簡素・閑寂)と草庵茶室を完成 信長・秀吉に仕える(のち切腹) 48千家の祖

……<例>49妙喜庵待庵

→弟子に、50織田有楽斎(信長の弟 茶室 如庵)・53古田織部ら

生活の (衣) 男は肩衣・袴、女は腰巻・打掛 51小袖 の流行 52染織の一般化 男女とも結髪
変化 (食) 1日3食・間食、味噌・醤油の出現 (住) 二階建・53瓦屋根の普及

朝鮮文化の輸入 ←秀吉の朝鮮侵略

- ・ ⁵⁴木綿の種子→国内栽培の発達 ・ ⁵⁵活字印刷術→書籍の出版 <例> ⁵⁶慶長勅版 (⁵⁷後陽成)
- ・ ⁵⁸朝鮮人陶工を連行→西国各地で⁶⁰“お国焼”の発達
<例> ⁶¹有田焼 (鍋島)←陶工⁶²李参平 別名 ⁶³伊万里焼 ⁶⁴萩焼 (毛利)←李敬
⁶⁵薩摩焼(島津)、平戸焼(松浦)、高取焼(黒田)、^{あがの}上野焼(細川)など

南蛮文化

- 美術 「⁶⁶南蛮屏風」「世界図屏風」「^{たいせい}秦西王侯騎馬図屏風」…日本人画家による 油絵・銅版画の技法
- 学問 天文学・地理学・医学などを伝える
- 教育 ⁶⁷セミナリオ…神学校 安土など ⁶⁸コレジオ…宣教師養成大学 豊後府内など
⁶⁹南蛮寺…仏教寺院風に建てられた教会 山口・京都など
- 活字印刷 ⁷⁰ヴァリニャーニが伝える →⁷²天草版 (キリシタン版)の発行
<例> 『⁷³天草版平家物語』、『天草版伊曾保物語』(イソップ物語)、『^{にっぽ}日葡辞書』
『どちりな・きりしたん』(教義書)、『ぎゃ・ど・ぺかどる』(宗教書)
- 風俗など 喫茶、南蛮風の衣食 南蛮語 <例>カステラ・カップ・カルタ・コンペイトウ・タバコ

【正誤問題に挑戦】<センター1990追試験、1991本試験より>

- (1) 茶の湯を大成した千利休は京都の富裕な町人で、彼の作った茶室は書院風の建物として知られている。
- (2) 朝鮮出兵の際に大名たちが朝鮮の陶工を連れ帰り、のちの薩摩焼や有田焼などの基礎をつくった。○

幕府の成立

1 **徳川家康**…三河の大名 信長と同盟→駿河・遠江・甲斐・信濃へ勢力拡大

1590. 後北条滅亡に際し関東へ移封 2 **江戸**に居城 3 **五大老**

1598. 秀吉没→その遺児 4 **豊臣秀頼** を補佐して伏見城で執政

1599. 前田利家没→大坂城に入り、他の大老を帰国させる

5 **1600** 年. 6 **関ヶ原の戦** [美濃]

<西軍>総大将(7 **毛利輝元**) (上杉景勝)・宇喜多秀家・8 **石田三成**・小西行長ら



豊臣家臣内でも分裂

<東軍> " 9 **徳川家康** (徳川秀忠)・10 **加藤清正**・11 **福島正則**ら

→東軍の勝利(小早川秀秋の寝返りなど) →西軍諸大名の処分(毛利の減封など)

※12 **豊臣秀頼**は摂津・河内・和泉65万石の一大名に

13 **1603**. 家康、14 **征夷大將軍**に …江戸幕府成立

1605. 家康、將軍を子15 **秀忠** に譲り、自らは16 **大御所** として17 **駿府**(静岡)で執政

1614~18 **1615**. 19 **大坂の陣** (20 冬の陣→夏の陣) ←21 **方広寺鐘銘事件**

秀頼・淀君自殺(豊臣家滅亡) …”22 _____” (戦乱の集結)

幕府の基盤 諸大名を圧倒

軍事力 { a. 23 **直参** (じきさん) …24 **旗本** (おめみえ=將軍謁見可 約5000) ・26 **御家人** (不可 約17000)
 …直属の家臣 石高27 **1万石未満** 江戸在住で軍役・役職を務める
 b. 大名 (28 **1万石以上**) …<例>大番・小姓組番

{ 29 **親藩** …徳川・松平 <例>30 **御三家** (31 **尾張** ・ **紀伊** ・ **水戸**)

{ 32 **譜代** …関ヶ原以前からの家臣 幕政に参加 <例>本多、井伊

{ 33 **外様** …関ヶ原以後の家臣 <例>島津・毛利・前田

経済力 a. 領地 34 **天領** (幕領：將軍直轄領35 **400万石**) + 36 **旗本知行地** (37 **300万石**)

…計38 **700万石** →全国石高の39 **4分の1** を占める

→40 **郡代** ・ 41 **代官** が徴税・治安・裁判などを担当

…10万石以上 関東・西国・美濃・飛騨の4郡代

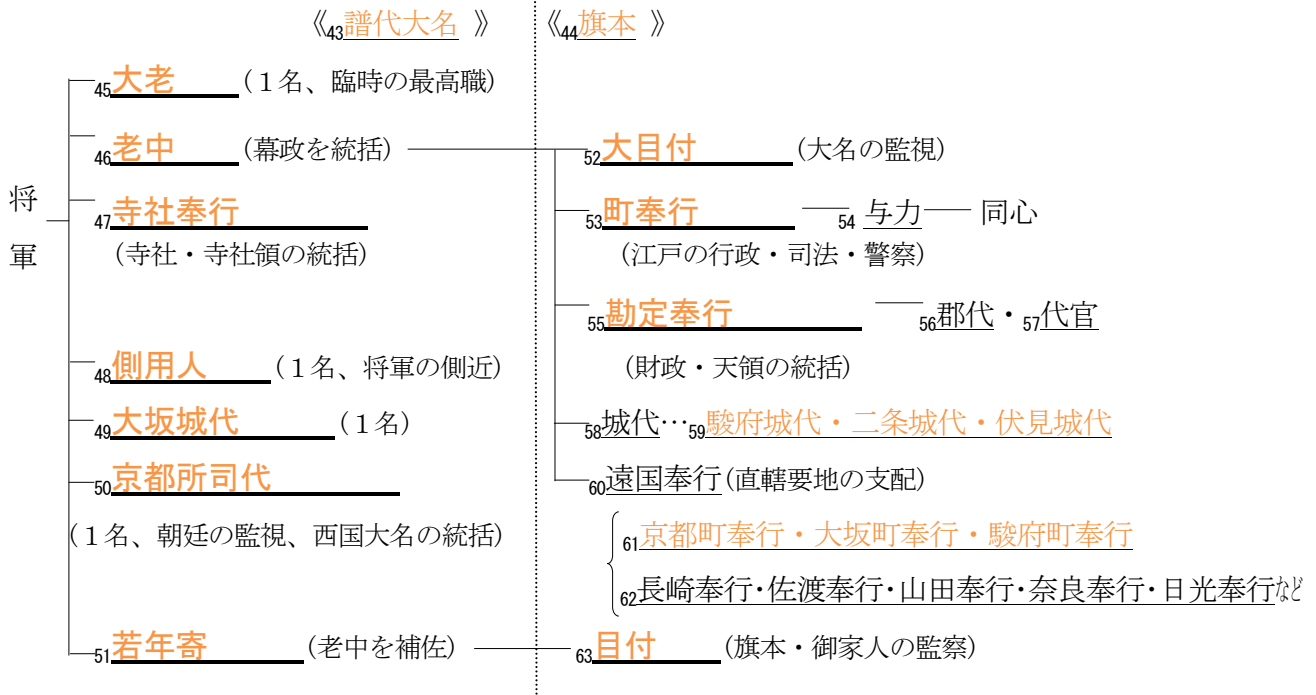
b. 主要都市の直轄 <例>江戸・京都・大坂・長崎・堺

c. " 鉱山 " <例>金…伊豆・佐渡相川、銀…但馬生野・石見大森

d. " 街道 " …江戸起点 ←42 **道中奉行** が管理

e. 貨幣鑄造権 等々

幕府の機構 ※3代将軍家光の頃までに徐々に整備



☆ **64 評定所**…最高議決機関 老中1名と大目付・目付・**65 三奉行**(寺社奉行・町奉行・勘定奉行)

☆ 「1名」とある役職以外はすべて複数。**66 月番**など交代制。

〈例〉江戸町奉行…北・南 大坂町奉行…東・西

- | | | | |
|----|--------------|---------------------|---------|
| 特色 | ① 将軍独裁的 | ② 外様大名の排除(要職は旗本・譜代) | ③ 監察の発達 |
| | ④ 月番制・合議制の採用 | ⑤ 行政・司法の未分離 | ⑥ 戦時に対応 |

【正誤問題に挑戦】〈センター1990本試験、1991追試験より〉

- (1) 1614～15年(慶長19～元和元年)の二度の合戦に勝利した**のち**、徳川家康は征夷大将軍に就任した。
- (2) 老中は、幕府政務総括の職で、**御三家から選任された**。

アジア諸国との関係

《東南アジア》¹ 朱印船貿易 …² 朱印状(幕府の渡航許可証)の発行

{	豪商 京： ³ <u>角倉了以</u> ・ ⁴ <u>茶屋四郎次郎</u> 堺： ⁵ <u>納屋助左衛門</u>
	長崎： ⁶ <u>末次平蔵</u> ・ <u>荒木宗太郎</u> 摂津平野： ⁷ <u>末吉孫左衛門</u>

西国大名 島津家久・松浦鎮信・有馬氏・加藤氏

輸入 ⁸ 生糸・絹織物(中国産)、皮革・香料・薬種(南洋産)、ラシヤ(欧州産)

輸出 ⁹ 銀(世界の産出量の約3分の1)、銅、鉄、硫黄、漆器

日本人の海外移住 ←日本社会の固定化・牢人の増加

→東南アジア各地に¹⁰ 日本(人)町の形成…自治や治外法権を認められた町もある

〈例〉¹¹ シヤム(タイ)の¹² アユタヤ(¹³ 山田長政 …リゴール大守→暗殺)

¹⁴ ルソンのディラオ・サンミゲル、¹⁵ カンボジアのプロンペン・ピニャルー、

¹⁶ コーチ(ベトナム南部)の ツーラン・フェフォなど →18世紀にはほぼ消滅

《中国(明)》海禁(鎖国)政策→¹⁷ 出會貿易 (両国の船が台湾などで貿易)の形式で交易

《朝鮮》国交の回復(1607)→¹⁸ 朝鮮通信使 の来日が慣例化…¹⁹ 将軍の代替り 毎に 12回

☆²⁰ 対馬の宗氏は(鎖国後も)朝鮮との貿易が認められる 400人以上

²¹ 己酉約条 (1609：²² 慶長条約)… 毎年20隻 釜山での開市

《琉球》²³ 薩摩(島津家久)の琉球征服(1609)→²⁴ 尚寧王は一時江戸へ連行される

以後、将軍の代替り毎に²⁵ 慶賀使、琉球王の代替り毎に²⁶ 謝恩使を幕府へ

一方で²⁷ 中国(明・清)への朝貢も継続…²⁸ 両属関係 砂糖などを薩摩へ上納

《蝦夷地》^{かきざき} 蠣崎氏、秀吉に蝦夷島主と認められる(1590)→徳川に服属(1599)、²⁹ 松前氏と改める

松前藩 最北の藩 石高なし(待遇は1万石) ³⁰ アイヌとの独占交易権を持つ 〈例〉蝦夷錦

☆家臣に商場(アイヌとの交易場)を与える…³¹ 商場知行制

1669. ³² シャクシャインの戦い…アイヌが蜂起 原因は日本商人と松前藩による不正な搾取

→武力差により鎮圧

☆以後は商人が交易を請け負う³³ 場所請負制へ

ヨーロッパ諸国との関係

A. ³⁴紅毛人 の来航…³⁵イギリス ・ ³⁶オランダ (布教よりも)³⁷貿易重視
³⁸新教(プロテスタント)国の台頭 ⇔ ³⁹旧教(カトリック)国 <例>イスパニア・ポルトガル
 <例>イスパニア無敵艦隊、イギリス軍に敗北(1588)
⁴⁰東インド会社設立 …イギリスはインド(1600)、オランダはバタビア中心(1602)
⁴¹1600. ⁴²オランダ船⁴³リーフデ号 の豊後漂着 …………… 現ジャカルタ
⁴⁴ウィリアム=アダムス (英：日本名⁴⁵三浦按針) ……………
⁴⁶ヤン=ヨーステン (蘭：日本名⁴⁷耶揚子) …………… 船員→家康の外交顧問に
 →⁴⁸平戸で貿易開始…蘭(1609～)、英(1613～)

B. ポルトガルとの生糸貿易

1604. ⁴⁹糸割符制度 ……特定の商人に ⁵⁰輸入生糸を一括購入させる
 ……………
⁵¹糸割符仲間…⁵²五カ所商人(京・長崎・堺・大坂・江戸)
 [目的] ポルトガル人の暴利を抑制・貿易の統制・幕府の利益
 →のち、中国(清)・オランダにも適用 1655中断、1684.復活

C. イスパニアとの関係 ※⁵³サン=フェリペ号事件(1596)→国交断絶

1610. 漂着した前ルソン総督⁵⁴ドン=ロドリゴ を送還 →国交回復
⁵⁵ノビスパン (メキシコ)との通商交渉 同行
⁵⁶徳川家康…⁵⁷田中勝介 派遣(1610 日本人初の太平洋横断)
⁵⁸伊達政宗…⁵⁹支倉常長 派遣(1613 ⁶⁰慶長遣欧使節)
 宣教師ルイス=ソテロに同行 ローマ教皇パウロ5世にも謁見 } →いずれも失敗

【正誤問題に挑戦】<センター1991本試験、1990追試験より>

- (1) 幕府は、17世紀初めに、ポルトガル商人に対抗するため、長崎などの商人に仲間を結成させ、輸入生糸を一括購入・販売する制度を採用した。○
- (2) 琉球を征服した島津氏は、明(のちに清)への朝貢をつづけさせ、琉球での貿易から利益を得ていた。○

キリスト教禁止(★)と鎖国への道程

「英」を例に各々の国との関係があった期間を示しなさい↓

将軍	年代 および 主な出来事	英 西 葡 蘭
秀	1609. オランダ通商開始 1610. イスパニアと国交回復 ★1612. 天領と直属家臣に ¹ <u>禁教令</u> →翌年、 ² 全国へ(³ 金地院崇伝 <small>こんちいんすうてん</small> が起草)…より徹底的な弾圧へ	
忠	1613. イギリスと通商開始 ★1614. ⁴ 高山右近ら(改宗を拒否)約300人をマニラ・マカオへ追放 1616. 外国船の来航を、 ⁵ 平戸・ ⁶ 長崎に限定 ★1622. ⁷ <u>元和の大殉教</u> … ⁸ 長崎で宣教師・信者ら55名処刑	
家	623. ⁹ <u>イギリス、平戸の商館を閉鎖</u> 1624. ¹⁰ <u>イスパニア船の来航を禁止</u> ★1629. ¹¹ 絵踏(踏絵)の開始…長崎から ¹² <u>鎖国令</u> …[I]~[V] ※「鎖国」という語は1801年に訳語としてできた [I]~[III]は主に ¹³ 日本人を規制、[IV]・[V]は主に ¹⁴ ポルトガルへの規制 [I] ¹⁵ 寛永十年禁令[¹⁶ 1633]… ¹⁷ <u>奉書船</u> 以外の渡航を禁止 ……朱印状に加えて ¹⁸ 老中奉書も必要 [II] ¹⁹ 寛永十一年禁令[1634]…海外との往来・通商の制限 [III] ²⁰ 寛永十二年禁令[²¹ 1635]… ²² 日本人の海外渡航・帰国の全面禁止 [IV] ²³ 寛永十三年禁令[1636]…混血者の追放 ²⁴ ポルトガル人を長崎の ²⁵ <u>出島</u> へ ★ ²⁶ 1637~38. ²⁷ <u>島原の乱</u> (²⁸ 島原・天草一揆) 天草領主(寺沢氏)・島原城主(松倉氏)の重税とキリシタン弾圧 旧領主はキリシタン大名(有馬・小西) 旧家臣(牢人)が一揆を指導 → ²⁹ <u>益田時貞</u> (<u>天草四郎</u>) 中心に決起、 ³⁰ 原城跡 <small>らうじょう</small> に籠城 →板倉重昌(幕府軍総司令官)戦死→老中 ³¹ 松平信綱らにより壊滅 [V] ³² 寛永十六年禁令[³³ 1639]… ³⁴ <u>ポルトガル船の来航禁止</u> 最後の鎖国令	
光	³⁵ 1641. ³⁶ <u>オランダを長崎の出島へ</u> 鎖国の完成	

※鎖国の理由…キリスト教の禁圧 ・イスパニア・ポルトガルの植民地政策 ・既存宗教との対立
 ・信者の団結 ・封建道徳との矛盾(〈例〉自殺禁止、神の下の平等)
 貿易の統制…離籍の独占と自給自足経済・封建社会の維持

鎖国後の日本

A. 外国との通交関係 …貿易は³⁷四口（長崎口・対馬口・薩摩口・松前口）に限定

長崎口 オランダ：出島…³⁸オランダ商館（東インド会社の支店） 一般の日本人は立入禁止

³⁹オランダ商館長（カピタン）が1年交代で赴任、毎年江戸へ参府

→ 『⁴⁰オランダ風説書』（海外情報）を入港毎（毎年）に提出

中国：明→⁴¹清（1644～） ⁴²唐人屋敷 設置（1688） 『唐船風説書』

対馬口 宗氏と朝鮮の貿易 薩摩口 島津の琉球貿易 松前口 松前のアイヌ交易

B. キリスト教の禁止

⁴³寺請 制度…庶民はいずれかの寺院の⁴⁴檀那（⁴⁵檀家・檀徒）となる

証明＝⁴⁶宗門改め（信仰調査） →⁴⁷宗門改帳（宗旨人別帳）

※近畿・九州などで ⁴⁸隠れキリシタン…マリア観音などを信仰

C. 鎖国の影響 ①世界からの孤立…洋書の輸入禁止、『オランダ風説書』は非公開

⁴⁹オランダ通詞（通訳）にも多くの制約

②海外発展の阻害（大名・商人） ③幕藩体制の安定

【正誤問題に挑戦】〈センター1997本試験、1995追試験より〉

- (1) 家光政権は、ポルトガル船の来航を禁止し、長崎の出島で中国船・オランダ船との貿易を許可した。
- (2) 江戸幕府は、全国の寺院を本山・末寺に組織する寺請制度を完成させた。